

鳥羽市地域公共交通会議 会議録

会議の名称	令和6年度第1回鳥羽市地域公共交通会議バス幹事会
開催日時	令和6年5月29日(水) 10:00~12:20
開催場所	鳥羽市役所西庁舎 4階 大会議室
議題	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 新委員の紹介</p> <p>3. 活発で良い議論ができる会議のために(ご案内)</p> <p>4. 議題</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告第1号 地域公共交通確保維持改善事業等の二次評価の結果について</p> <p>報告第2号 令和5年度かもめバス利用状況について</p> <p>報告第3号 地域公共交通会議設置要綱の一部改正について</p> <p>【協議・承認事項】</p> <p>議案第1号 令和5年度地域公共交通会議の事業報告及び決算について</p> <p>議案第2号 令和6年度地域公共交通会議の事業計画及び予算について</p> <p>議案第3号 鳥羽市地域公共交通計画の進捗評価及び実施計画の見直しについて</p> <p>議案第4号 鳥羽市地域公共交通計画の一部改訂について(連動化関係)</p> <p>議案第5号 地域内フィーダー系統に係る地域公共交通確保維持事業について</p> <p>議案第6号 かもめバスのダイヤ改正について</p> <p>5. その他</p>
会議資料	<p>別添資料一式</p> <p>別冊「活発でよい議論ができる会議のために」</p> <p>別冊「鳥羽市地域公共交通計画(令和6年5月29日改定)(案)」</p> <p>別紙 三重県地域連携・交通部資料</p>
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	9人
出席委員	立花会長、加藤委員、藤原委員、川北委員、濱崎委員、世古委員、橋本委員、山下委員、小島委員、小磯委員、下里委員、山下委員、藤田委員代理 前田氏、中田委員、豊田委員代理 井上氏、高浪委員、岡本委員、榎委員
オブザーバー	なし
欠席委員	小崎委員、山下委員、今井委員
事務局	<p>企画財政課 斎藤、小崎、勢力</p> <p>定期船課 山本、西根、斎藤</p>
<p>1. あいさつ</p> <p>○事務局長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・配布資料の確認 ・出欠報告 <p>○会長挨拶</p> <p>本日はご多忙中にもかかわらず、各団体の皆様、また関係機関の皆様にお集りいただきまして、誠にありがとうございます。日ごろの市政運営へのご協力に深く感謝申し上げます。さて、公共交通を取り巻く環境として、人口減少、燃料費高騰や物価高のほか、深刻な担い手不足により、公共交通にとっては、非常に苦しい局面を迎えております。</p> <p>二次交通をどのように維持していくか、交通事業者や行政とともに、地域の様々な主体が共に支え合いながらどのように構築していくかということが、大きな課題となっております。</p> <p>少子高齢化・人口減少社会がさらに進んだ未来に向けて、お集りの皆様のご意見いただきながら、持続可能な方策を探っていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	
<p>2. 新委員の紹介</p>	

事務局より新委員の紹介を行った。

3. 活発でいい議論ができる会議のために

○中部運輸局三重運輸支局

冊子「地域公共交通について活発で良い議論ができる会議のために」により、公共交通会議の目的、会議参加者と役割、地域に合ったより良い公共交通の実現について説明。

4. 議題

【報告事項】

報告第1号 地域公共交通確保維持改善事業等の二次評価の結果について

○事務局

議案書に基づき要旨を説明

○委員からの質問等

なし

報告第2号 令和5年度かもめバス利用状況について

○事務局

議案書に基づき状況を報告。

○委員からの質問等

・会長

前年より利用客が増えている要因はなにか。

・事務局

令和6年はコロナの影響が少なくなったことで、普通の状態に戻ったことが要因としてあげられる。加えて、夏休み期間などに鳥羽市の施策や国の旅行支援も後押しし、バスの利用客が増えた。

・委員

バス利用客の客層や、その中での観光客の割合などをわかる範囲で教えてほしい。

・事務局

利用目的や客層に関する正確な割合は把握できていない。ハッピーチケットを使用してバスを利用している外国人観光客が多い印象があるが、その外国人利用客が地元の方が観光客なのか把握できていないところ。今後、お客さまの利用目的や客層の分析に努めていきたい。

報告第3号 地域公共交通会議設置要綱の一部改正について

○事務局

議案書及び別添資料に基づき要旨と改正内容を説明。

○委員からの意見

・委員(運輸支局)

サービス水準とそれに対する対価は一体なので、この公共交通会議本体で運賃対価について意見交換をしていくべきだと考える。今後、かもめバス等のこの協議会でサービス内容等を検討・決定して運行されているようなもの、あるいはこれから運行されていくものについては、サービスレベルや水準内容とともに運賃についても意見交換等をしていきたい。

【協議・承認事項】

議案第1号 令和5年度 地域公共交通会議の事業報告及び決算について

○事務局

議案書に基づき事業報告及び決算について説明。

○委員からの質問等

なし

○採決

原案どおり承認。

議案第2号 令和6年度 地域公共交通会議の事業計画及び予算について

○事務局説明

議案書に基づき事業報告及び決算について説明。

○委員からの質問等

・委員(学識経験者)

今年度鳥羽市の公共交通で一番重要なのは、航路とバスのダイヤが変わる9月だと考えている。なぜその9月のことが資料に書いていないのか。それ以外の事業内容や国に求めることを淡々と報告するのではなく、この会議では9月1日に事業を始めるにあたって何を行っているか、どのようにフォローアップしているかを資料にして報告するべきではないのか。

今後、9月の事業のために皆さんにご協力をいただくことや、追加的に何かやらないといけないときには早めにスケジュールを連絡してほしい。

○採決

・会長

資料にご指摘の点を修正した上で承認いただけるかどうかの決を取りたい。

・採決結果

原案に上記修正を加えたうえで承認。

なお、差し替えの資料は委員の皆さんに送付する。

議案第3号 鳥羽市地域公共交通計画の進捗評価及び実施計画の見直しについて

○事務局説明

議案書に基づき評価結果および令和6年度実施計画(案)を説明。

○委員からの質問等

・委員(有識経験者)

最近の進捗として個別事業評価の部分について話をされたが、事業評価では単にやったかどうかだけでなくそのプロセスや成果も含めた総合的な評価が必要。ここではやっているかやっていないかの報告のみで、プロセスの評価が不十分。特にキャッシュレスの普及や送迎サービスの提供などについて、他の地域に比べて鳥羽市の取り組みは遅れている。他の市町に追い越されているのが現状。この会議で何年も前から言っているのに何ら変わらないのは話にならない。そして、ぶらりすとやデジタルチケットについても、その効果や影響を含めて十分に評価し分析する必要がある。これらの対応の遅れは地域の競争力に影響を与える可能性があり、世の中の流れに遅れていることについてもう少し真面目に考えた方がいいのではないかと。加えて、伊勢志摩の地域の魅力をどのようにアピールし外国人観光客を増やすかについての議論が重要。鳥羽の場合は、来てくれる人がなぜ少ないのかをよく考えていかなければいけない。

・事務局

長らく検討中のままで進んでいないものがある。これから本腰をいれて取り組んでいきたい。

・会長

多角的に考え、勉強しながら進めていかなければいけない。

○採決

原案どおり承認。

議案第4号 鳥羽市地域公共交通計画の一部改訂について(連動化関係)

○事務局説明

議案書及び別添資料に基づき、改定主旨及び内容を説明。

○委員からの意見等

・委員(運輸支局)より補足

フィーダー補助の計画認定申請は6月末まで。協議会等も経た上でこのような計画の認定申請を提出していただくが、事務的な部分で少し修正等が必要な場合もある。そのような部分については事務局と連携をとりサポートしていきたい。

○採決

原案どおり承認。

議案第5号 地域内フィーダー系統に係る地域公共交通確保維持事業について

○事務局説明

議案書に基づき、計画内容を説明。

○委員からの質問等

- ・委員(運輸支局)より補足

フィーダー補助の計画の認定申請をする際は、どんな補助対象系統があるのかという一覧表やいつ公共交通計画が策定されたのか等を記載するような添付書類がいくつかある。その辺りも事務局と連携して対応していきたい。

○採決

原案どおり承認。

議案第6号 かもめバスのダイヤ改正について

○事務局説明

議案書及び別添資料に基づき、ダイヤ改正案について説明。

○委員からの質問等

- ・会長

バス幹事会では以前からダイヤ改正に向けた準備と検討が進められており、中之郷便の廃止などについての説明をさせていただいていた。現在は案のある程度が出来ているが、最終的な詰めがまだ出来ておらず完全な説明は行えない状況。したがって、今回の会議では暫定的な提案を行い、意見を聞きながらさらに詳細を詰めていく段階に進む予定。提案についての意見や考えがある場合はお聞きしたい。

- ・委員(学識経験者)

今日の会議の長い時間を議案第6号に費やすべきではないのか。本来最も重要であるのに、議案に関する情報が不足している。特に航路変更に関連する部分が十分に説明されていない。具体的には、定期船に代わる中之郷へのアクセス手段として、バスの役割や各島からの便との接続についての情報が必要。各島からの便とバスの接続に関するダイヤ改正の影響や、航路ダイヤとバスダイヤの一貫性についての情報が示されていない。これらの情報がわからない状態では、議論を進めることが困難。

議案第3号から5号については議案に関する説明が長すぎる。地域公共交通計画に位置付けられている場合は国が支援することが明確なので簡潔に記述すれば十分。

- ・会長

現在の循環便の状況とこれからの見込みを今わかっている範囲内で説明してほしい。

- ・事務局

以前は8月1日にダイヤ改正を予定していたが、船の建造が遅れており現在は9月1日にかもめバスのダイヤ改正と定期船のダイヤ改正を予定している。今回の提案は、各離島から佐田浜への船の到着時間に合わせて鉄道やバスの接続を調整し、ダイヤを微調整して乗り継ぎや経路便の問題に対応するもの。それぞれの時間バランスを考慮した資料を会議資料として出していなかったことは申し訳ない。今後それらの資料と船の発着時間やバスや電車との接続に関する情報も提供したいと考えている。

- ・委員(学識経験者)

ダイヤ改正が9月に1ヶ月遅れたにもかかわらずこの状態なのは重大な問題。この状態では新船が就航しても今のダイヤで動く方がいいというのが一般的な意見ではないのか。新ダイヤにするなら何とかして、中之郷へのアクセスなど足りないところを補うのが本来すべきことではないのか。

- ・事務局

中之郷方面へ行く発着については、バスでフォローされている。中之郷へのアクセスは補っている前提で説明していた。

- ・委員(学識経験者)

そのような前提で話をすすめるならこの会議を開く必要はあるのか。今足りていないから協議しているのではないのか。私たち委員には責任が生じるので説明と資料提示をしっかりとしてほしい。

- ・会長

説明資料不足もあり、採決を保留させていただくべきか。改正後のバスのダイヤでフォローできる

ということが確認できる資料を後日委員の皆さんに送付させていただき、その後書面によって承認の採決を取らせていただく形はいかがか。

・委員（学識経験者）

事後採決にはすべきでない。本議案は一旦採決を取り、事務局はこの提案の根拠を示す資料を事後でも提示いただきたい。

・委員

離島からきている鳥羽高校の生徒は、鳥羽マリンターミナルから小浜～安楽島線の2便のバスで登校するということか。鳥羽東中の子たちはどういう想定をしているのか。

・事務局

始発できて佐田浜に約7時半着。7時32分、46分の石鏡行きに乗って中之郷方面、鳥羽方面、鳥羽高校方面に行く。

○採決

原案どおり承認。

5. その他

○委員代理（三重県地域連携・交通部）

別添資料「公共交通の確保・充実①②」により、三重県の当初予算について説明。

6. 閉会